



## 2万発の花火が夜空を彩る ～那須野ふるさと花火大会～

2年に1度の花火大会「那須野ふるさと花火大会」が、8月4日盛大に開催されました。この花火大会は、黒磯那須青年会議所、本市商工会青年部、那須町商工会青年部のメンバーが実行委員会を組織して行っているもので、今回で18回目。会場となった那珂川河畔運動公園には、酷暑をものともせず早い時間から多くの人たちが訪れ、2年ぶりの花火大会を存分に楽しんでいました。



## みんなで輪になって踊る夏の夜 ～那須塩原市盆踊り大会～

開催場所や名称を変えながらも、大正5年から続く伝統ある夏の風物詩「那須塩原市盆踊り大会」。8月11日黒磯小学校の会場は、101回目の新たな門出を祝うかのように、多くの家族連れや子どもたちで賑わいました。

中央の檜の上で、一生懸命に音頭を奏でる子どもたち。それを囲むように幾重にも列をなす踊り手たち。提灯の灯りで照らされた幻想的な夏の夜をそれぞれが思い思いに楽しんでいました。



## 市民活動で地域を盛り上げよう！ ～なすしおばら市民フェスタ2018～

8月5日、市民活動センターで市民の力による市民のためのフェスタ「なすしおばら市民フェスタ2018」が開催されました。市内の市民団体などがわたあめや野菜を販売したほか、無料配布したかき氷はすぐになくなるなど多くの人で賑わいました。

また、「タタミマン」こと山本博一氏と学生団体みらとち代表の八木澤玲玖氏による、「市民活動」をテーマとしたトークイベントが行われ、活発な意見が飛び交いました。



1びしょ濡れになりながら楽しむ疎水レース  
2思わず笑ってしまう仮装大会 3光る汗がかっこいい、よさこいソーラン 4会場に響き渡る迫力満点の疎水太鼓 5心地よい音色のおはやし



西那須野駅西口を会場に、毎年催される夏の風物詩「西那須野ふれあいまつり」。今年は台風の影響により1日順延し、7月29日に開催されました。台風が過ぎ去った当日は晴天に恵まれ絶好のお祭り日和。一部の催しは順延の影響で中止となりましたが、会場に響き渡る疎水太鼓やおはやし、観客に笑顔をとどけた仮装大会、歩行者天国の会場を練り歩く威勢のよい山車などが会場に活気を与えてくれました。日が落ちてからも、ふれあいまつりの顔ともいえる流し踊りの行列が会場に華を添えました。

## 西那須野 ふれあいまつり



6豪快なみこしが会場内を盛り上げる 7軽快な音がお祭りのお囃子に 8まつりの代名詞「華やかな装いの行列、流し踊り」 10天候に恵まれた会場には多くの人